

# 千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分  
例会場 ホテル阪急 エキスポパーク  
会長 黒川彰夫  
幹事 黒木健  
会報委員長 高下尾治修

2016-2017年度 RI テーマ

ROTARY SERVING HUMANITY  
(人類に奉仕するロータリー)

会長 ジョン・ジャーム

2017年2月23日発行 会報第872号

今週のプログラム  
(2017年2月23日 第872回例会)

卓話：「メキシコ」

担当：岸上和典会員

次週のプログラム  
(2017年3月2日 第873回例会)

卓話：「いろいろな話」

担当：木下吉宏会員

第871回例会 (2017年2月16日) の記録

## ＜会長の時間＞

黒川彰夫 会長

私事ですが、2月10日は満94歳で他界した父の13回忌でした。先々週の日曜日に法要を済ませました。通常、仏教では1、7、13、33、50回忌と法要を実施すると言われています。ちなみに、33回忌は弔い上げ(とむらいあげ)とも言われ、仏教では死者は33年目にはどんな人でも無罪になって極楽浄土に行くと言われているようです。神道では法事のことを年忌祭と言い、1年祭、3年祭、5、10、20、30、50年祭があり、50年祭を以て神として祀(まつ)られるようです。詳細については卓話で渡辺会員にお聞きしたいと思います。

さて今週の例会は、2回目の会長主催のファイア・サイド・ミーティングです。前回は「会員増強」について皆様の貴重なご意見を頂きました。アンケート形式で実施させて頂きました結果、会員増強は非常に大切であるが、「慌てずに人選して入会を勧める」という意見が大半でした。来月からは西本会員の奥様が新入会員として参加して下さいます。非常に喜ばしいことです。

今回のファイア・サイド・ミーティングもアンケートにより「会員増強」と「例会出席」について討論して頂こうと考えました。しかし、よく考えますと千里メイプルロータリークラブ創立20周年が来年6月に迫っているのです。20周年記念は、少し大きくしようと15周年記念を迎えた時に約束したような気が致します。先日、水本会長エレクトからの指示で、松田パスト会長より相原会員を実行委員長とした「20周年記念例会の組織図」が示されました。

そこで、本日のファイア・サイド・ミーティングは「創立20周年記念例会に向けて」をテーマに皆様のご意見をお聞きしたいと考えました。

全国のロータリークラブの周年行事をHP上で拝見いたしますと、非常に質の高い「記念例会」を開催されています。多くのクラブは式典と祝宴の二部構成で実施されていますが、記念例会、記念式典、記念事業、記念講演(演奏)、祝宴などに細かく分けています。

後ほどファイア・サイド・ミーティングでは忌憚ないご意見をお聞かせ下さい。

〔お客様〕

無し

〔出席報告〕

松田親男 出席担当

会員数 (内出席免除会員 3 名) 22 名  
本日の出席者数 (内出席免除会員 1 名) 16 名  
本日の出席率 80.00 %  
前々回(2月 2 日)の修正出席率 85.71 %

〔ロータリーソング〕

全会員

♪限りなき道ロータリー♪

〔ピアノ演奏〕

近藤美里さん

- 1 The Man I Love
- 2 Somebody Loves Me
- 3 Swanee
- 4 We've Only Just Begun
- 5 Je Te Veux

〔幹事報告〕

木下健治幹事

- 1 東大阪中央 RC よりチャリティゴルフコンペの案内が参りましたので回覧いたします。参加ご希望の方はご記入ください。(3月 3 日締め切り)
- 2 本日、例会の食事に関するアンケート用紙をメールボックスに配布させて頂いておりますので、ご回答をよろしくお願い致します。
- 3 お花見例会開催日変更により、プログラム表を仮修正致しました。

## ＜卓話＞：ファイア・サイド・ミーティング

テーマ：「創立 20 周年記念例会に向けて」

黒川彰夫 会長

私達の千里メイプルロータリークラブは、来年(2018 年)6 月 13 日に創立 20 周年を迎えます。15 周年記念を迎えた時は水本会長でしたが、創立 20 周年記念も水本会員が会長です。今回は少し大きい宴にしようと約束したような気がします。水本会長エレクトの指示と松田パスト会長によって、相原会員を記念例会実行委員長とした「20 周年記念例会組織図 (案)」が示されました。

そこで、本日のファイア・サイド・ミーティングは「創立 20 周年記念例会に向けて」をテーマに皆様の忌憚のないご意見をアンケート形式でお聞きしたいと考えました。

アンケートは以下の通りです。(出席者の全員にアンケート用紙を配布)

- 1) 多くのクラブは式典と祝宴の二部構成で実施されていますが、我がクラブではどのような構成にするか?
- 2) 「記念講演」を行いますか? もし呼ぶならどんな人にお願いするか?
- 3) 「記念演奏会」を行いますか? もし呼ぶならどんな人にお願いするか?
- 4) 多くのクラブが「記念事業」を行っていますが、どうしますか?

例えば: ラオスの恵まれない子どもたちへの教育支援など

- 5) 感謝状や表彰状の贈呈をしますか?

例えば: 20 年間皆出席者、複数回の会長や幹事、ロータリー財団・米山記念奨学会への多額寄付など

- 6) 来賓としてどのような方々をお呼びするか?

- 7) 祝宴はどのような形式にするか? アトラクションや演奏を行うか。

4つのグループ (松田、藤田、木下吉、山本友) (水島、村田、西本、山田) (水本、柳原、山下、渡邊) (岸上、小山、木下健、黒川) (敬称略) に分かれて各テーブルで討論して頂きました。

結果としては、1) と 2) については、式典と祝宴の二部構成で原則賛意を頂きましたが、「記念講演」は行うべきという意見もみられました。例えば、桂米團治さんによる落語会や山本加奈子さん或は米山奨学生のラカボサ・クレラさんの講演などの意見が出ました。

一方、3) の「記念演奏会」は畏(かしこ)まったくものでなく、祝宴の中での“ライブ”が良いという意見が多いようでした。4) の「記念事業」は実施する方向で検討しましょうということになりました。特に、ラオスの恵まれない子どもたちへの教育支援は、3 月のラオス視察後に考えることとなりました。

5) については、ほぼ全員が賛成で「20 年間皆出席者」は勿論であるが、15 年、10 年皆出席者も表彰するべきだという意見が出ました。さらに、ロータリー財団や米山記念奨学会への多額の寄付者の表彰も必要であろうとされました。例えば、ロータリー財団メジャードナーの高尾会員やベネファクターの水島会員です。

6) 来賓については、議員や市長は招待せず、親クラブや近隣クラブの会長・幹事、姉妹クラブには声掛けをする意見が多くみられました。7) については、今後の検討課題と致しました。

その他の意見として、どの範囲までの方々 (配偶者、物故会員の配偶者、退会者、入会可能者など) に声掛けをするべきかが論じられました。また、参加者に対する記念品についても意見が述べられました。

最後に、松田会員が「1 年数か月はあつという間に経ちますので、『20 周年記念事業実行委員会』を早期に開催し、実際に動き始めなければなりません」と強調されました。

近々、チャーターメンバーを中心とした「第 1 回実行委員会」が開催される予定ですので、会員全員のご協力を宜しくお願い申し上げます。

### 〈SAA報告〉

岸上和典SAA

#### \*スマイルボックス

黒川会長  
コメント無

少し暖かい?  
山下会員・西本会員

#### \*ロータリー財団

藤田会員  
小山会員  
黒川会長  
コメント無

今日は、春のような気温でした!!  
先週遅刻のお詫び  
20周年記念に向けて頑張ろう。  
山下会員・西本会員

#### \*米山記念奨学会

柳原会員  
山田会員  
松田会員  
黒川会長  
木下健治会員  
藤田会員  
コメント無

忙しいです。  
相原先生は、私にとってはやっぱり17歳の頃からのスーパーマン!いつまでも!  
ラオスの準備にからなくては!!  
ファイア・サイド・ミーティングをよろしく。  
明日は渡邊会員と東京です。  
週末の天候が、どうも心配ですね!!  
山下会員・小山会員

#### \*ラオス基金

柳原会員  
藤田会員  
西本会員  
黒川会長  
木下健治会員  
コメント無

また、しばらく、休みます。すいません!  
ラオスのホテルも決まりました。山本様にも連絡取ります。  
先日ふしぎ発見のテレビにラオスの話題が放映されていました。  
ラオスに行きたいな!!  
今日はファイアサイドミーティング、よろしくお願ひ致します。  
渡邊会員・山下会員

#### \*メイプル基金

藤田会員  
柳原会員  
水本会員  
西本会員  
水島会員  
黒川会長  
コメント無

黒川会長、本日宜しくお願ひします。  
確定申告です。  
20周年に向けて!  
前回欠席のおわび  
黒川会長、本日のファイヤーサイドよろしくお願ひします。  
梅が満開  
渡邊会員・山下会員・山本友亮会員・村田会員

村田会員によるファインセッションの結果は 23,701円でした。

### 〈編集後記〉

久しぶりに、このひな形で会報を作りましたが、結構、時間と手間がかかりました。もう少し簡便な方法はないでしょうか。このように思うのは 71歳を超えた私だけでしょうか。

さて、私事ですが、3月25日(土)26日(日)に「第1回日本臨床肛門病学会学術集会」を開催する運びとなりました。長年の間、東京の岩垂先生と手弁当で下働きをやって来た集大成です。これが、肛門科の若い先生たちのためになるのか、また国民の健康と福祉に役立つかは多分10年以上経たないと判りませんが、良いと信じて熱い気持ちでやって来ました。これからも、燃え尽きないようにロータリーライフを楽しむつもりです。

(文責 黒川)